

## 6年生保健学習指導案

がんを学ぼう!あなたと大切な人の命のために

2025年12月4日(木)13時25分～

T1: 6の1担任

T2: 県立多治見病院伊藤 浩明先生

T3:

1. 目的:がん教育プログラムは健康教育の一環として、がんについての正しい知識と、がん患者やその家族など、がんと向き合う人々に対する共感的な理解を深めることを通して、自他の健康と命の大切さについて学び、共に生きる社会づくりに寄与する資質や能力の育成を図る。

### 2. 事前の準備

- 1) 事前アンケート:家族や身近な人が現在闘病中であつたり、がんによって亡くなっていないか、がんに対する知識について事前調査を行つて実態を把握する。アンケート結果から、必要に応じて事前に授業内容について話しておく。
- 2) 事前に保健学習(がんを含む病気の予防)を行つておく。
- 3) 小児がんの治療中あるいは既往歴のある児童がいる場合は該当の保護者と連絡を取り、授業実施に当たつての注意点を確認しておく。

### 3. 本時の展開

時間	学習内容・学習活動	指導上の留意点
導入 13分	<p>1. がんに対してどのようなイメージを持っているか確認し、ねらいを考える。 ※授業中に心が苦しくなつたら授業を受けなくてもよいことを伝える。</p> <p>1) がんと自分の関わりをとらえる。</p> <p>① 児童にがんについてどのような病気だと思っているかを問いかける。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">「がん」とはどのような病気だろう?</div> <p>② 何人かの児童に発表させ、全体で共有する。</p> <p>2) がんについて理解する。</p> <p>① 正しい知識を得るために映像教材を視聴する。 映像教材を視聴しながら、わかつたこと、大切だと感じたことをワークシートに記入する。</p> <p>② 映像教材【がん博士の「がん」についての基礎知識】(6分35秒)</p> <p>③ ワークシートに記入した内容を全体で共有する。</p> <p>④ 何人かの児童に発表させ、全体で共有する。</p> <p>⑤ (T2) 医師の話聞き、がんは命にかかわる病気であるが、絶対に治らない病気ではないことなど、正しい知識を学び、自分や大切な人を守ることを考えていくことの重要性などを知る。</p> <p>3) 授業のねらいを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">ねらい【がんについて正しく学び、自分や大切な人のために自分ができることを考えよう】</div>	<p>この授業では以下2点を念頭において実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近にがん罹患している人を持つ児童がいるかもしれないこと。</li> <li>・がん患者の人権に配慮し正しい知識を伝えることを通してがんがんとがん患者への偏見や差別をなくすこと</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>●がんの種類</p> <p>胃がん、大腸がん、すい臓がん、肝臓がん、乳がんなど中・高等学校向け「がん教育推進のための補助教材P.11参照</p> </div>
	<p>2. がんについて理解する。</p> <p>1) がんについて正しい知識を得ることの重要性に気付く。</p>	<p>スライド教材の説明:T2</p>

<p>展開 1 15分</p>	<p>① (T2) がんについての正しい知識への関心を高めるクイズに答えよう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>クイズ1 「〇〇がん」と、たくさんの種類があるけれど、あなたはいくつ知っているだろう？</p> </div> <p>★児童の答えを板書し、その部位を児童自身に触らせるなどして、体のいろいろな部位ががんになることを確認し、自分のこととして捉えさせる。 また「血が出るような切り傷や骨折と一緒に違うか」などと問いかけ、がんの原因について興味関心を高める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>クイズ2 がんの対策、あなたは知っていますか？</p> </div> <p>★児童の考えを引き出した後「手術をすれば、がんを取り除くことができるけれど、ならないのが一番だね。どうすればよいか知っている？」などと問いかけたり「あなたは今、がんにならない対策を何かしている？」と問いかけたりして正しい知識を得ることの必要性を感じさせる。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>がんはまだ原因がわかっていないものが多い。がん患者のすべてが生活習慣が悪かったからがんになったという誤った印象を与えないよう注意する。</p> </div>
<p>展開 2 14分</p>	<p>3. 医師のアドバイスをもとにがんについて考えるとき大切なことに気付く。 1) 何人かの児童に発表させ、全体で共有する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>がんは生活習慣を整える「予防」と、健診などによる「早期発見」が重要である。</p> </div> <p>2) 映像教材②「がんと生きる」を視聴し、がんを乗り越える強さ、また生きることについて大切なことに気付く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>(例) がんを受け止め、それを乗り越えていく強さ、生き生きとした様子が感じられたね。また、自分のためだけでなく、支えてくれた家族、他のがん患者のために力を尽くしていらっしゃるという今の生き方からは、「命を大切にする」ということを学ぶことができるね。最後のメッセージ「自分の人生、自分の体を大切に」という言葉、しっかり受け止めていこう。</p> </div>	<p>事前アンケートをもとに質問する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「どうしてがんになったの」というような原因探しや「もう死んでしまうの?」という感情を起こさせるのではなく「命を大切に」「生き生きと前向きに生きる」姿を伝えるようにする。</p> </div>
<p>まとめ 3分</p>	<p>4. 学びを振り返り、これからの生活につなげる。 1) 授業を通じた児童の変容を評価し、健康と命の大切さを伝える。 ①担任からのメッセージ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>(例) 命にかかわる病気、がんについて学び、自分や大切な人が生きることについて考えたね。がんには負けない体、健康な体をつくるのが大切だね。そして、命は何よりも大切なこと。自分と、そしてすべての命を大切にしてほしい。</p> </div> <p>2) これからの生活につなげる。(次時) 「大切な人のために自分ができることを考えよう!」 基本授業での学びを振り返り理解した知識をさらに深める。 【大切な人の命のためにがんについて考える資料をつくろう】 これからの生活で大切にしていきたいと考えること、おうちの人に伝えることをワークシートに記入する。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>宿題のねらい プログラムの学びを家族に伝えるワークシートを使用する。児童が自分や大切な人の命について考えを深めたことが多くの立場から価値づける。</p> </div>